学校番号	206

令和２年度　芸術　［音楽］

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校教科書音楽Ⅰ「MOUSA①」（教育芸術社）						
副教材等	The Basics of Music　（教育芸術社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■「歌唱」「器楽」「創作」「鑑賞」の４つの分野を一年間通して学習します。

■学習の到達度は、授業で配布するワークシートやワークブック、実技テストで評価します。

■音楽の学習は、クラスメンバーとともに実際に体験してみて、試してみてこそ価値あるものとなり、感性が豊かになります。

■音楽が生涯ずっと、皆さんの心の支えとなり、生きる力の原動力となることを願います

２　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞能力を伸ばし、音楽文化への理解を深める。またグループ活動により、問題解決学習能力の取得も目指す。

3 学習評価（評価基準と評価方法）

観点	a.音楽への関心・意欲・態度	b.音楽表現の創意工夫	c.音楽表現の技能	d.鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心を持ち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする	音楽要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作、の音楽表現を工夫し、それぞれの活動に表現意図を持っている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身につけ、創造的に表現出来ている。	音楽の諸要素を知覚し、それらの働きを感受しながら楽曲や演奏を解釈し、音楽的理解を深め、良さや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	観察 ワークシート ワークノート	観察 ワークシート ワークノート	演奏の聴取 作品提出	観察 ワークシート レポート
上に示す観点に基づいて学習活動ごとに評価し、学年末に 5 段階の評定にまとめます。 学習内容に応じてそれぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				題材の評価基準	評価方法
			a	b	c	d		
前期中間考査まで	歌う歓び	校歌 翼をください 少年時代 小さな空	○	○	○		a 歌う喜びを味わい、歌唱に主体的に取り組もうとしている。 b 曲想と歌詞の内容の関わりを感じ取る c 自分なりのイメージを持って強弱、旋律の特徴を生かして歌う	観察 ワークシート 演奏の聴取 ワークノート
	リコーダー導入	リコーダー導入 アンサンブル （S+A） 全体合奏 ブラジル	○	○	○		a リコーダーの特性を理解し、その持ち味を生かした活動に主体的に取り組む b 個人の力量や知識が、グループの演奏内容向上に応用できる c 音楽を形作る要素を楽譜より理解し、それを表現に生かすことが出来る	観察 ワークシート 演奏の聴取 ワークノート

前期 期末考査まで	合唱入門	見上げてごらん夜の星をぼくはぼく 夢見たものは	○	○	○		a 合唱に関心を持ち、その持ち味を生かして演奏活動に主体的に取り組む b 旋律、伴奏のそれぞれの役割、持ち味を生かし、積極的表現が出来る c 曲想や歌詞を感じ取り、イメージを持って合唱するために必要な歌唱の技能を身につけ、協力し合い創造的に表現できる	観察 演奏の聴取 ワークノート
後期 中間考査まで	ギター初歩	楽器の扱い チューニング 基礎奏法 独奏 二重奏	○	○	○	○	a 初めて出会う生徒も多いクラシックギターに慣れ、主体的に練習に取り組む b 楽器の扱い、部分名称、チューニングの方法を取得し、機械的演奏から、主体性を持った演奏への転換を目指す c タブ譜の読み方を理解し、より難易度の高い曲の演奏を目指す d 優れたギター演奏家のライブ映像に触れ、理想的な音、音楽のイメージを持つ	観察 ワークシート 演奏の聴取 ワークノート

学年末考査まで	フリーアンサンブル	選　曲 参考音源 鑑賞 編曲 練習 演奏	○	○	○	○	a グループのそれぞれの力量、個性を把握し、最大限能力が発揮できる主体的取り組みが出来る b 旋律、伴奏のそれぞれの役割、持ち味を生かし、積極的表現が出来る c 曲想や歌詞を感じ取り、イメージを持って演奏するために必要な歌唱の技能を身につけ、協力し合い創造的に表現できる d ただ単にサンプルを真似するだけではなくグループ独自の演奏への到達点として積極的に鑑賞する。また最終発表会を鑑賞の機会として位置づける	観察 ワークシート 演奏の聴取 ワークノート
通　年	鑑　賞	年間通じて毎時冒頭10分「ノンジャンル 10 ミニッツ」として鑑賞する	○			○	a 授業に向かうための動機付け、授業規律確保の一端と位置づけ、協力的、主体的な位置で鑑賞活動が出来たか d 音楽を形作っている要素、それぞれの音楽ジャンル、演奏形態が持つ独自性や民族性、歴史的背景等にも思いを馳せながら創造的に鑑賞できているか	観察 ワークシート ワークノート